討 論

照 明 術 語 集 に 就 て *

正 會 員 小 林 勳

(東京電燈株式會社配電課)

本討論は術語委員會宛に寄せられたものであるが、廣く會員諸君の御意見を求むるため、茲に其大要を掲載した。尙本稿は主として屋内配線關係の部分に局限せられて居るが、他の方面に就ても會員各位の御意見乃至御希望を承るこゝが出来れば幸ひである。(術語委員會幹事本城巖)

本誌第17卷第6號に發表せられた照明術語集(A-F) 中屋内配線關係に就て稍不審に思はれる點及び希望のある點を次に述べ、本決定の際御考慮を希望する次第である。

1. Base の項には Miniature——, Prefocussed——, Prong——等の御追加を希望する,
2. Bayonet——は米國にては Swan——よりも Edi-Swan——といふ事多き様につき之を追加せられては如何。
3. Edison——に對し2種の譯語あるも捻込口金の1種のみとせられん事を希望する。
4. Intermediate screw——の screw は Medium, Mogul 等と同様に之を削り統一の爲中型口金とした方がよい。
5. Birmingham wire gauge があるならば、其略號 B. W. G. を挿入せられては如何。
6. (ボロメーター) は (ボロメータ) ならずや。
7. Brown and Sharpe wire gauge の略號として (B. S. G.) は日本流にて西洋人は (B. & S.) と書く様聞き及んで居る。御調査の程を。
(gage)
 尙米國にては近來 (B. & S.) の代りに American wire gauge の略 (A. W. G.) を用ゐる事が多い様故、挿入せられては如何。
8. Button Switch といふ語はあまり用ゐられない様である。Push-button switch のみにて結構。尙 (押釦スイッチ) は (——スイッチ) にあらずや。
9. Canopy を (カノピー) は此際是非 (キャノピ) と御改めの程を。(カノピー) にては吾人の慣用と遠く、通じないからである。
10. Cap は種々のものに用ゐられる語で Attachment Plug の事も屢 Cap と云はる。之は Plug cap の意。
11. Ceiling rosette なる語は英米にては用ゐない様であるから恐らく日本製英語かと思はれる。

* Discussion on "The Glossary of Terms relating to Ill. Eng. and Elec. Heating", By I. Kobayashi, Member.

削除せられては如何。

現在イギリスでは Ceiling rose といふ語を用ゐて居り、アメリカでは單に Rosette と云つて Ceiling を冠しては居ない。Ceiling block なる語は數十年前にアメリカにて用ゐられた語で現在は使はれて居ない。東京電燈會社では現在シーリングローズと稱へて居るが、ローゼットは簡潔で結構。只強ひて區別するならば本邦電燈事業の初期に使はれた所謂10番並に10番シーリングはアメリカ型舊式のものでありますから Ceiling block と呼んでよく（現に呼んで居た）、其後10番、12番を驅逐して全國に普及した捻込シーリングは現在のイギリス型であるから之を Ceiling rose と呼ぶのがよく、又現在東京電燈會社にて使用の嵌込型シーリング（引掛型シーリングはアメリカ型新式のものであるから、單に Rosette と呼ぶのが妥當と思はれる。

12. Ceiling fixture と Ceiling light の區別を知り度い。尚シーリング・ライトと云へば日本では第1圖の様な型の器具のみを指す事になりますから此點御考慮を願ひます。

13. Ceiling switch といふ語は只某社の製品に對する商品名としてののみ用ゐられる許りで一般には用ゐられない語の様思はれるから削除せられては如何。

尚 Attaching plug なる語はアメリカでは GE 會社のみ使用し他社及び一般屋内配線關係方面にては使用しない。（Attachment plug を使用す）。

14. Conduit tube なる語は日本製英語と存じます。英米共に單に Conduit といふ事が多く、尚アメリカにては Metallic conduit, Rigid conduit 等とも稱して居る。（Metallic）conduit——金屬管（配線用）としては如何。金屬管といふ語は工作物規程中に古くから使用され、吾々に非常に親しみの深い語であるから、之を用ゐる事は大いに意義があると思ふ。

尚本邦では Conduit work（金屬管工事）の事をよくチューブ工事又はパイプ工事と稱するが、英米では Conduit の事を tube 又は pipe とは云はぬらしい。

15. Cut-out は National Electrical Code にては Cutout としてある。尚フィルムカットアウトはフィルムとカットアウトが別語の感があるから、間に點を打つては如何（コード・スイッチの如く）。

16. Edison base の譯語は捻込口金の1種のみとせられん事を希望する。

17. Edison lamp holder は Bayonet socket と統一の爲 Edison socket として戴きたい。尚 lamp holder とは英米共に Socket と Receptacle の總稱に付御考慮下されたい。

18. Electric welder の銲は熔。

19. F の部には Festoon lighting を挿入せられたい。東京電燈會社では之を架空電飾と稱する。(第3圖)

第 3 圖

20. Flush plate に平板は如何なるものにや、埋込プレートとでもしては如何。

21. Flush receptacle に對し平板附レセプタクルとあるも單に埋込 コンセントとせられんことを希望する (Flush plate を附屬することもせざることもある故に)。

尙 Flush receptacle の receptacle は挿込承口 (コンセント) の意にして、之を譯してレセプタクルとすれば、本邦の習慣により lamp holder の1種となる (略圖参照)。

22. Fusible plug に對しては、フューズ入プラグが宜しい。

尙フューズ・プラグと發音する事は殆どないから、Fuse Plug (Plug fuse) に對しては (プラグ・フューズ) とせられては如何。

照 明 術 語 集 (照明學會雜誌 第17卷第6號所載)

正 誤 表

頁	行	誤	正
3	左 12	Architectural lighting	Architectural
4	右 6	Calorilic power	Calorific power
		Ceiling projector	Ceiling piece の次に
5	右 16	Colour aensation	Colour sensation
5	右 17	Coleur sense	Colour sense
5	右 22	Colour-glas cap	Colour glass cap
	右下より 3	Conceaied-lamp sign	削 除
		Cooling effect	Convex mirror の次に
		Dark space	Dark room の次に
6	右下より 9	Definition-of image	Definition (of image)
6	右下より 8	Depreciation facto <u>r</u>	Definition factor
		Direct sign	Direct lighting の次に
		Disc stove	Disc light source の次に
		Distribution ratio	Distribution curve の次に
8	左 11	Emissive	Emission
8	右 20	Facet <u>e</u> d mirrior	Facetted mirror
9	右 9	Disappearing door — —	Disappearing door — —